

# 「公共土木施設の維持管理に関する研修会」開催

## ～ ICTを活用したインフラの管理方法を紹介 ～

「公共土木施設の維持管理に関する研修会」を、10月10日に島根県立産業交流会館（くびきメッセ）で開催し、県・市町村職員、建設業技術者、及びコンサルタント技術者などの約100人が参加しました。

本研修会は、維持管理の効率化に関する最新研究や老朽化対策に関する国・県の動向などについて紹介することを目的に、東京大学の石川教授や鎌田研究員、東北大学インフラマネジメント研究センターの小早川研究員らを招き、ICT（情報通信技術）を活用したインフラの管理方法等に関する講演や現場点検業務支援システムのデモなどによる紹介がありました。

公共土木施設の老朽化とそれに伴う維持管理・更新費の増大が指摘される中、本県においても適切で効率的な維持管理の実施に向け、点検の効率化や点検従事者の技術力向上を図ることが重要と考えており、本研修会の内容は、官民それぞれ、今後の維持管理業務の遂行に役立つものとなりました。

### ■研修会内容

No.	内容（題目）	講師
1	ICT活用によるインフラの管理 ～情報収集と分析～	東京大学情報学環 特任教授 石川 雄章
2	ICTを活用した問合せ業務の支援 (デモ)	東京大学情報学環 特任研究員 鎌田 貢
3	被災地のインフラ復旧支援とメンテナンス技術拠点の形成 (デモ)	東北大学インフラマネジメント研究センター 小早川 正樹
4	老朽化対策に関する国・県の動向	島根県技術管理課
5	道路ストックの総点検	島根県道路維持課



研修会会場の様子



石川教授（写真中央）による講演の様子